



中古品を扱うときの表記

Lists - 中古品を扱うための表記

1

商品の状態を表す表記

[P3](#)

2

年代ものの商品カテゴリー

[P7](#)



1 -商品の状態を表す表記

1

商品のランク付け

eBayで「Mint」や「Near Mint」といった表記を見かけたことはありませんか？

これは商品の状態を表す表記です。

カメラや昔のゲーム機の

Usedの補足部分やタイトルの中で目にしたことがある人も多いと思います。

中古の商品でも「新品同様」のものから「ほぼ壊れているジャンク品」まで状態が様々です。

なので、これを分かりやすくランク付けをするものだと思ってください。



1 -商品の状態を表す表記

2

代表的な表記

よく使われる代表的なものを紹介します。

【 Mint 】 : 新品同様

【 Near Mint 】 : 小さな傷はあるけれど目立たないくらいの状態

【 Excellent+ 】 : 使用感があるけれどまだ綺麗

【 Excellent 】 : 使用感があり並の状態

【 Excellent- 】 : 使用感があり、結構使い込まれた状態

【 Very Good 】 : まあまあという状態

【 Good 】 : 「良い」と呼べる状態ではない



1 -商品の状態を表す表記

これらはいくまで一般的な目安で
特にeBayはセラーが自己判断で表記します。

同じ表現でも状態にけっこう幅があるので
大体の基準として頭に入れておいてください。

「Excellent condition!!」

などと書かれていると状態がよさそうに見えますが
実際は動作に問題がない「並」くらいの商品なら使える表現だったりもします。

中古の商品を出品していると

「scratch（ひっかき傷）」や「Ding（小さいへこみや傷）」

「Dent（凹み）」「Blemish（しみ）」はありますか？といった質問が増えます。

このあたりは先に表記しておいた方が良いでしょう。

傷や凹み、しみなどがある場合には

その部分を拡大して撮った写真も載せておきましょう。

2 -年代ものの商品カテゴリー

2

表現の違い

年代ものの商品を出品するときに、カテゴリーを迷うこともあるかと思うので Vintage（ビンテージ）、Antique（アンティーク）Retro（レトロ）の表現の違いについても紹介します。

【 Antique 】 : 100年以上前のもの

【 Vintage 】 : 古いけれど100年には満たないもの。
大体20年～100年前くらいの商品に使われる。

【 Retro 】 : 古さを感じるなら現代に作られたものでも良い。
時代を感じさせるデザインのもの。

アンティークは家具や骨董品、
ビンテージはデニムパンツなどの洋服などに使われる事が多いです。

年代ものを出品するときは、いつの時代のものか質問をされることも多いので
どのくらい前のものなのか答えられるようにしておきましょう。